

「肺高血圧症における炎症性サイトカインと腸内細菌叢解析」に関する研究
において健常者として血液検体をご提供いただいた皆様へ

2024 年 4 月 2 日

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、上記の研究でご提供いただいた方の血液や情報から得られた研究データをまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】

2018 年 11 月 18 日～2023 年 12 月 31 日までの間で「肺高血圧症における炎症性サイトカインと腸内細菌叢解析」に関する研究において健常者として血液検体をご提供いただいた方

【研究課題名】 大型血管炎および合併症と口内・腸内細菌叢との関連に関する研究

【研究責任者】 国立循環器病研究センター 血管生理学部 部長 中岡良和

【研究の目的】

大型血管炎（高安動脈炎・巨細胞性動脈炎）と診断された患者さんの口内および腸内の細菌叢（多数の細菌で形成された集団）を調査し、大型血管炎の病勢（病気の勢い）との関連を探索する研究を行います。その中で、健常者の口内・腸内細菌叢のデータを用いて患者さんと病気をお持ちでない方との比較を行います。

【利用する情報】

「肺高血圧症における炎症性サイトカインと腸内細菌叢解析」に関する研究で収集した以下の情報を利用します。

年齢、性別、身長、体重、既往歴、飲酒歴、喫煙歴、投薬歴
口内・腸内細菌叢の調査データ

【情報の管理責任者】 国立循環器病研究センター 理事長

【研究の実施体制】

研究代表者：国立循環器病研究センター 血管生理学部 部長 中岡良和

共同研究機関・研究責任者：

東京医科歯科大学 循環制御内科学 (前嶋 康浩)、京都大学 大学院医学研究科 臨床免疫学 (吉藤 元)、愛媛大学 医学部附属病院 第一内科 (血液・免疫・感染症内科学) (石崎 淳)、埼玉医科大学 総合医療センター 血管外科 (橋本 拓弥)、東邦大学 医学部内科学講座膠原病学分野 (杉原 毅彦)、東京大学医学部附属病院 循環器内科 (網谷 英介)、東京医科大学 心臓血管外科学分野 (岩橋 徹)、杏林大学 医学部 腎臓・リウマチ膠原病内科 (駒形 嘉紀)、名古屋大学 循環器内科学 (清水 優樹)、慶應義塾大学医学部 全身性免疫難病克服寄付研究講座 (松本 紘太郎)、JCHO 大阪病院 循環器内科 (有田 陽)、聖マリアンナ医科大学 リウマチ・膠原病・アレルギー内科 (永淵 裕子)、岡山大学 学術研究院医歯薬学域 CKD・CVD 地域連携包括医療学 (内田 治仁)、千葉大学 医学部附属病院 アレルギー・膠原病内科 (古田 俊介)、東北大学病院 リウマチ膠原病内科 (白井 剛志)、金沢大学 医学系 (原 章規)、順天堂大学 医学部 膠原病内科 (田村 直人)、名古屋市立大学病院 リウマチ・膠原病内科 (難波 大夫)、東京女子医科大学 医学部 内科学講座 膠原病リウマチ内科学分野 (樋口 智昭)、新潟大学医歯学総合病院 腎・膠原病内科 (小林 大介)、島根大学医学部附属病院 膠原病内科 (一瀬 邦弘)、帝京大学 医学部内科学講座 (河野 肇)

【外部機関への情報等の提供】

共同研究機関への情報の提供は行わず、国立循環器病研究センター内で解析を行います。

【研究期間】研究許可日より2030年3月31日まで (予定)

情報の利用を開始する予定日：2024年3月16日

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所等の個人を直接特定する情報については厳重に管理し、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人を特定できない形で行います。

この文書は、研究期間中、国立循環器病研究センター 公式サイト (<http://www.ncvc.go.jp>) の「実施中の臨床研究」のページに公開しています。将来、この研究の計画を変更する場合や、収集した情報を新たな研究に利用する場合は、研究倫理審査委員会の承認と、当機関の許可を受けて行われます。その際も、個別にお知らせしない場合は、同ページに公開いたします。

【この研究の結果について】

この研究は、ご自身またはご家族の健康に関する新たな結果が得られるものではありませんので、研究の結果を個別にお知らせすることはありません。

【問合せ先】

国立循環器病研究センター 血管生理学部 部長 中岡良和
電話 06-6170-1070(代表)